

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	ご家族アンケートによりコミュニケーション不足が指摘されています。 話す機会の構築や伝達方法の改善を図る必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> 意見交換や、集約などがスムーズに行なえる関係作りを行なうこと 満足度の向上を図ること 自社アンケートなどの結果に良い効果が得られるようにすること 	<p>まずは、意見のやり取りができる様に、コミュニケーションの取り方に注意をします。</p> <p>文書などのやりとりでも、意見が掛けるスペースを作ったり、確認のお電話を入れたりし、丁寧に説明を行ないたいと思います。</p> <p>またメールなど許される方であれば、施設長のアドレスを公開するなどし、プライバシーに配慮しつつ意見交換ができる仕組みなどを作っていきます。</p>	2ヶ月
2	35 (13)	災害時に被る入居者様分のヘルメットの数不足しています。 また防災については、火災を想定しての訓練に偏っていたので、地震や風水害についても行ないます。	<ul style="list-style-type: none"> ヘルメットの購入では無く、整理しやすい防災ずきんを用意すること 災害についての避難訓練もしっかりと行なうこと 備蓄品の見直しを定期的に行なうこと 	<p>タオルを使った防災ずきんなど、裁縫が得意な方もいらっしゃるので、一緒に作成するようなレクリエーションの場を設けます。</p> <p>3月や9月は防災の意識も高まる月であるので、そこでも自主的に避難訓練、または勉強会などを行なう様にします。</p>	3ヶ月
3	45 (17)	最長で1週間ほど入浴の出来ていない方がいます。	<ul style="list-style-type: none"> 週に2回は入浴できる体制にすること 	<p>各自が入浴を支援することを強化できるように、朝礼で入浴についての申し送りを行なう。</p> <p>例:〇〇さん、何日空いています。など。</p> <p>既存の仕事内容を見直し、入浴に充てられる時間を確保する。着脱や入浴介助を数人で引き継いで行ない、無駄な時間を少なくします。</p>	1ヶ月
4	49 (18)	散歩など、細かい外出(散歩)などが行なえていません。	<ul style="list-style-type: none"> 天気の良い日は1日1回は外に出れる支援を行なうこと 	<p>入浴同様、チェック表など確認できる表の作成、確認や朝の申し送りで意識するように毎日話し合いをします。</p>	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。